POTT（ぽっと）プロジェクトは、今年で 5 年の節目を迎えることができました。発足当時 10 数名からのスタートでしたが、多職種が全国で活動を拡げるまでになりました。その背景には、新たなケア技術である POTT プログラムを学習し伝承した人達が、患者さんや利用者さんの“食べるよろこび”を支え続けた成果と考えております。

2020 年からの COVID-19 では、「食べて元気になりたい！」「もう少し生きたい！」との想い叶わず、天国に召された人が沢山おられます。私の友人もその一人でした。ウィルスとの闘いは、治療もケアも手が及ばない人類の危機的状況も垣間見ました。今後も当分続くことでしょう。その様な状況でも食べることは、命であり生きる楽しみです。POTT が生きる力につながると幸いです。

2023 年 2 月には、「誤嚥予防,食事のためのポジショニング POTT プログラム[Web 動画付]（医学書院）を、“POTT の冠付きの書籍”を発刊することができました。“
本書は、食事姿勢アセスメントから計画、実践、評価までを体系化しています。多くの人が手に取っていただき、習慣的な食事援助を見直す一助にとの期待も込めています。書籍の通販サイトの分野別では、時折ベストセラーになることもあり、それだけに安全で安楽な食事や誤嚥予防等が、社会的なニーズだと改めて感じております。

本プロジェクトの主な活動です。（コロナ禍で多大な影響があるも、できることを実行）
① オンライン学習会（3 か月に 1 回計 13 回目、担当は各ブロック、参加費無料）
② POTT 道場、少人数でのベッド・車いすでのポジショニングスキル演習
③ POTT スキル認定制度、実践レベル認定者 10 名、指導者レベル認定者 22 名誕生。
④ ポジショニング用品開発、POTT 食事ケアシリーズとして車いす用多機能テーブル、UI クッション等を医工産連携で開発。操作性が良く安全で安楽、食べるよろこびが拡がります。
⑤ 未伝承県へ POTT 研修会再開（現在の伝承；33 都道府県）
⑥ 情報発信と共有、ホームページ、医療用 SNS を活用しています。

POTT スキルは食事前・中・後のポジショニングで構成しています。根拠のある安全で安楽姿勢は、食べる喜びにつながっています。笑顔を引き出し食事の自立や食事時間の短縮、介護負担の軽減など、食事環境を変える力があります。
どなたでもトレーニングすれば短時間で自分のスキルになります。そしてケアする人も OK、される人も OK のケアリング関係ができています。多くの方と一緒に、楽しく POTT したいと思います。引き続きご支援とご協力の程、よろしくお願い致します。

＜写真：最新の POTT 研修。全員でポーズ！
“はい、ぽっと！”鹿児島県にて＞

2023 年 8 月吉日
POTT プロジェクト代表　　迫田綾子

POTT（ぽっと）とは、ポジショニングで(PO)食べる(T)喜びを伝える(T)プログラムの愛称です。